



## もったいない川柳優秀作品決定 ～楽しくエコを啓発～

市が推進している「豊岡エコバレー」の定義の一つに「みんなでエコに取り組むまち」があがっている。

そこで、「みんなでエコを考え、小さなこと・身近な所からエコを実践」につながるように、「もったいない」をテーマとした川柳を募集した。

全国からたいへん多くの応募があり、その中から優秀作品を選考した。

### 1 応募状況

#### (1) 全応募者・作品数

		一般		高校生以下		計	
		実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比
応募者数	市民	65人		147人		212人	
	市外在住者	196人		11人		207人	
	計	261人	62.3%	158人	37.7%	419人	100.0%
作品数	市民	275句		300句		575句	
	市外在住者	810句		43句		853句	
	計	1,085句	76.0%	343句	24.0%	1,428句	100.0%

#### (2) 応募者都道府県別内訳

##### 一般

[単位 人]

都道府県	北海道	宮城	山形	新潟	栃木	茨城	埼玉	千葉
応募者数	1	1	1	2	1	4	8	5
都道府県	東京	神奈川	長野	静岡	愛知	岐阜	石川	福井
応募者数	26	17	9	3	8	4	3	3
都道府県	滋賀	三重	奈良	和歌山	大阪	京都	兵庫	鳥取
応募者数	1	5	3	3	21	4	100	3
都道府県	岡山	島根	広島	山口	香川	徳島	愛媛	大分
応募者数	4	3	2	5	2	2	2	1
都道府県	佐賀	宮崎	住所不明					計
応募者数	1	1	2					261

##### 高校生以下

[単位 人]

都道府県		兵庫	大阪	島根	計
応募者数	12歳以下	3			3
	13～15歳	73	4	1	78
	16～18歳	74		3	77
	計	150	4	4	158



## 2 優秀作品

### (1) 一般の部 (5句)

もったいない心しっかり子に繋ぐ	三江澄子 (豊岡市)
もったいない風が幸せつれてくる	斎藤きみ子 (豊岡市)
出来すぎて捨てた野菜が泣いている	きみ子 (豊岡市)
満ち足りてもったいないを忘れてる	村尾 肇 (豊岡市)
ガラクタも活躍する場待っている	ぺぼっち (大阪府枚方市)

### (2) 高校生以下の部 (2句)

リサイクルすれば地球がうれしそう	藤原夏美 (日高高等学校)
もったいない世界を救う合言葉	永井美咲 (日高高等学校)

## 3 優秀作品の選定

応募作品の中から、優秀作品を選考するにあたっては、もったいない川柳選考委員会を設置し、選考した。

なお、募集段階では、優秀作品を5句選考するとしていたが、たいへん多くの応募があり、高校生以下の方の応募も多かったため(応募者数の約4割、作品数の約1/4)、一般の部と高校生以下の部に分け、優秀作品は一般の部から5句、高校生以下の部から2句を選考した。

### (1) もったいない川柳選考委員会

市内で活動されている川柳の会の中で、柳誌を発行する会に選考委員の選出を依頼した。

	氏 名	所 属
委員長	真野 毅	豊岡市副市長
委員	木谷 盛男	川柳たじま友の会
委員	沢辺 <sup>まこと</sup> 亮	川柳たじま友の会
委員	榎本 雅之	川柳灯台
委員	西村 昭治	川柳灯台
委員	<sup>とみぬき</sup> 富貴 <sup>まさやす</sup> 理安	川柳ねこざき

### (2) 選考方法

#### 第1次選考

無記名の応募作品を一般の部と高校生以下の部に分け、それぞれを5等分し、もったいない川柳選考委員会委員5人(豊岡市副市長を除く)に、第1次優秀作品候補20句(一般の部16句、高校生以下の部4句)の選考を依頼した(郵送)。

高校生以下の部の作品については年齢を付記

#### 第1次選考結果集約

各委員からの報告により、第1次優秀作品候補100句(一般の部80句、高校生以下の部20句)を取りまとめた。



## 第2次選考

もったいない川柳選考委員5人(豊岡市副市長を除く)に、第1次優秀作品候補100句(一般の部80句。高校生以下の部20句)を郵送し、第2次優秀作品候補の選考を依頼した。

一般の部 ...第2次優秀作品候補10句(第1位から第10位まで順位を付ける)を選考

高校生以下の部...第2次優秀作品候補5句(第1位から第5位までの順位を付ける)を選考

## 第2次選考結果集約〔最終選考〕

各委員からの報告を取りまとめ、一般の部から5句と高校生以下の部から2句を優秀作品に決定した。

### 取りまとめ方法

各委員の第1位から第10位までに、10点から1点を付け、その合計得点により選考

同点の場合は、委員の選考で上位の順位が多い方を選考

同順位の場合は委員長が決定

## (3) 優秀作品の発表・活用

### 表彰

優秀作品の作者には、豊岡市長から表彰状と賞品〔図書券3,000円、エコグッズ(バッグ スピード靴磨き 一般 缶のガス抜き等リサイクルツール、高校生以下ペットボトルケース)を贈る(郵送)〕。

### 結果発表

選考結果は、報道機関を通して、また、豊岡市ホームページや市広報紙(6月25日号)への掲載を通して発表する。

### 活用

エコバレー節電うちわで紹介し、エコの取組み啓発に役立てる。

今後も機会あるごとに活用

## 4 全応募作品の取扱

募集要項に基づき、全作品を市広報紙に掲載し紹介する(ただし、募集要項で規定する対象外作品は掲載しない)。

市広報紙「もったいない川柳」コーナーで順次紹介

初回は特別版とし、募集趣旨や応募状況なども入れ、優秀作品から紹介する。

1人5句までの応募となっており、複数の句を書いて応募した方が多いため、まず1人1句(基本は各作者が応募時に書かれている最初の句)を順次紹介する。



## 《参考》

### もったいない川柳募集概要

#### 1 テーマ

「もったいない」

##### <テーマ選定理由>

「もったいない」は、仏教用語の「物体（もったい）」を否定する語で、物の本来あるべき姿がなくなるのを惜しみ、嘆く気持ちを表している。

環境分野で初めてノーベル平和賞を受賞したケニア人女性、ワンガリ・マータイさんが、2005年来日された際、感銘を受けられたのがこの「もったいない」という言葉。マータイさんは、環境3R〔Reduce（削減）、Reuse（再利用）、Recycle（再資源化）〕+ Respect（尊敬）を一言で表す言葉として、「MOTTAINAI（もったいない）」を世界に広めることを提唱された。

本市において、市民が一体となってエコに取り組むスローガンとしてふさわしいことばであり、川柳のテーマに選定した。

#### 2 募集期間（応募期間）

平成24年3月12日(月)～4月20日(金)

#### 3 応募方法

川柳（一人5点以内）とし、持参、郵送、ファックス、メールで募集

#### 4 賞品・特典等

優秀作品（5点）を表彰する。賞品は図書券（3,000円）とエコグッズ

応募作品全てを市広報「とよおか」で順次紹介（応募者の氏名の掲載は、実名、ペンネーム、匿名のいずれも可）する。ただし、趣旨を反映していないもの、社会通念上ふさわしくない言葉が使用されているものは除く。

#### 5 その他

作品は自作のもので未発表のものに限る。

応募作品は返却しない。

〔問合せ〕政策調整部秘書広報課 TEL0796 - 23 - 1111